



福音新聞

2012年9月
藤沢羽鳥
福音教会

礼拝メッセージ

教会 サマー キャンプ



「あなたのあがない主、イスラエルの聖者、主はこう言われる、わたしはあなたの神主である。わたしはあなたの利益の為にあなたを教え、あなたを導いて、
その行くべき道に行かせる。」
『聖書 イザヤ書 四八の十七』

八月十一日～十四の一泊三日で、教会サマーキャンプが御殿場のYMCA東山荘において開催され

ました。緑に囲まれた大自然の中で、共に神様を礼拝し、共に食べ、共に遊び、喜びと笑いが満ち溢れた幸いな時を過ごすことができました。

礼拝、運動会、ナイトウォーク、水遊び、食事、自由時間の全てが楽しく素晴らしい時となりました。ちなみに最高齢参加者は七十七才で、一番若い参加者は一才の赤ちゃんです。様々な年齢の人と交わることにより、お互いを理解し労り合い助け合い、支え合って、新しい絆ができました。神様にそして参加者全員に感謝です。

今回のキャンプの主題は『神様に聞け』でした。

神様は私達が幸せに安心して生きられるように聖書を通して語つて下さっています。このキャンプにおいても神様が語つて下さる言葉を豊かに聞くことができました。ハレルヤ♪

幸いと安心のある人生の為に

実は今回のサマーキャンプにも神様が大いに関わって下さり、神様の守りと支えと助けが様々な面に与えられました。だから、私達は安心して感謝してキャンプを楽しむことができるのです。このキャンプだけでなく、一人一人の人生の全てにおいても、神様は関わって下さり、守りと支えと助けを与えて下さいます。だから、人生の全てに安心と感謝を得ることができるのです。

次に「わたしはあなたの利益のために、あなたを教え」です。実は私はこの御言葉が大好きです。「利益のために」という言葉

を聞くとワクワクしてくるのは私だけでしょうか。もちろん、神様は一人一人の全ての面の利益のために教えて下さいますからお金の面もそれに含まれてきます。

しかし、現代において人間に一番必要な利益は、人間関係の利益です。毎年三万人以上の人々が自殺をしています。本当に悲しむべき現状です。この現状を打破するには神様からの人間関係の利益をいただくことが必要です。人と人が支え合い、助け合い、平和に楽しく生きる方法を神様は聖書を通して教えています。

裏に続く

「互いに愛し合いなさい」
「互いにゆるし合いなさい」

「人は人の顔を研ぐ」などです。

「集会をやめることをしないで」
「人は人の顔を研ぐ」などをしないで

これらについて詳しく知りたい人は教会で私に直接聞いて下さい。神様は私達の利益のために教え続けて下さる方です。

最後に神様は「あなたを導いて、その行くべき道に行かせる」と語っておられます。人にはそれぞれ真に行くべき道があります。私の場合は牧師として生きる道です。私がこの道を行くようになるまではいろいろありました。しかし、神様は私を見放さず、見捨てずに導いて下さいました。そしてこの行くべき道を歩むことによって、私はマジで幸せです。神様はそれぞれ一人一人に行くべき道を備えています。だから、自分であきらめたり、これしかないなどと決めつけたりしないで、神様の導きを聞いて下さい。神様は聖書を通して、また、誰かの言葉を通して導いて下さいます。その行くべき道を歩んで自分自身も幸せになり、また周りの人にも安心を与えて下さい。

今、神様は私達に

「わたしはあなたの神、主である。わたしはあなたの利益のために、あなたを教え、あなたを導いて、その行くべき道に行かせる。」と語っています。この御言葉をそのまま受けとめて信じて、幸いと安心のある人生を歩んでいきましょう。

キャンプの写真



(集合写真)



(宿舎の前で)



(行きによった酒水の滝)



(玄関のくつ)



(バスケットの後に)



(行きによった酒水の滝)

キャンプの
思い出川柳

この年も
恵みあふれる
東山荘

降りしきる
雨も恵みの
水鉄砲

雨の日の
ロッヂはゲームの
笑いの輪

雨ふりを
恵みに変える
若さかな

玄関の
靴を揃える
青年の

肩に恵みの
雨したたれり